

[2014] 男鹿市ジオパーク学習センターからのニュースレター

ジオ太とジオ美の旅

① 岩清水

「さて最初の旅はどこにしようか」「夏は涼しいジオスポットがいいと思うわ」・・・などと話していたジオ太くんとジオ美ちゃん。いつもは2人は男鹿市ジオパーク学習センターで地球の歴史を学んでいます。今日は学習センターを飛び出して男鹿半島・大潟ジオパークのジオサイトに出かける相談をしています。涼しいジオサイトと聞いたら湧水ということで寒風山麓の『岩清水』に決まりました。

寒風山は 2～3 万年前に噴火を繰り返した火山。溶岩でできた山です。そのため割れ目やすき間から雨や雪解け水が地下にしみ込んでいきます。その地下を通った水が再び地表に湧き出たものが湧水です。寒風山の麓には約 30 か所の湧水があり、もっとも水量が多いのが滝の頭湧水。岩清水もそれらの湧き水の一つです。

寒風山パノラマラインからすぐ、岩清水入口の標柱があります。2人は最初の旅だけにワクワクドキドキ胸が躍っているようです。山路を歩いて行くとトンボがたくさん飛んでいます。「胸部の模様からたぶんノシメトンボだ」「トンボって 2 億年前には誕生していたんだよね」「ヤゴから成虫になるんだ」・・・。トンボ好きの2人はトンボで話が止まりません。

さらに歩いて行くと切り株に繁茂したコケ植物を見つけました。「水中の植物と陸上植物の境目にあるのがコケ植物だね」「だから植物の両生類と言われるのね」。近くできれいな白い花が風に揺れています。「これはオカトラノオかな」「植物の花は約 1 億 3000 万年前頃から咲き始めたそうよ」。

鳥居が見えてきました。少し行くと下り坂に。「あっ、見えてきた。湧水だわ」。入口から 5 分ほどで岩清水にたどり着きました。(写真右)大きな岩の間を湧水が静かに流れています。「飲んでみようか」「冷たくておいしい」「まさに火山の恵みだね」。周りを見渡すと、男鹿の昔話に登場する大蛇を閉じ込めたという封蛇石、さらにお堂が見えます。その眼下にはアジサイの花が満開でした。2人は本当に満足した様子です。「小さな旅だったけど生き返った感じ」とジオ美ちゃん。「地球の歴史をこの目で学べた」とジオ太くん。2人は一回り成長した感じでした。



ジオ美ちゃんとジオ太くん



男鹿市ジオパーク学習センター

住所:男鹿市角間崎字家ノ下 452 男鹿市役所若美総合支所 2 階

電話:0185・46・4110

「ジオ太とジオ美の旅」の写真展示は、男鹿市ジオパーク学習センターでご覧いただけます。